



科 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 号 氏名: \_\_\_\_\_

<注意事項>

- ・学年、科、番号をマークシート左上の欄に記入してください。
- ・回答は以下より当てはまる数値を一つのみ選んでください。複数回答はしないでください。
- ・土木科、建築科、インテリア科の生徒は、質問 17~20 にも回答してください。

そう思わない		どちらかと言えばそう思わない		どちらかと言えばそう思う		そう思う	
全くそう 思わない	そう 思わない	ややそう 思わない	どちらかと言えば そう思わない	どちらかと言えば そう思う	ややそう 思う	そう 思う	強くそう 思う
1	2	3	4	5	6	7	8

土木科 第I型 インフラ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. インフラ復旧に貢献できる力が身に付いている。</li> <li>2. 公務員、コンサルタント、建設業者の各分野の災害復旧初期における業務内容、活用した物資、技術等を明らかにできる。</li> <li>3. 現状における各々の課題を整理し、解決の道筋を探ることができる。</li> <li>4. 震災からの創造的復興に向けて、土木技術者としての知識や技術を身に付けることができる。</li> </ol>
建築科 第II型 建造物	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 耐震建築の構造を理解し、復興に寄与できる力が身に付いている。</li> <li>2. 震災時の状況把握や災害応急仮設住宅の設営、文化財への新耐震応用等、各分野の業務内容や導入した物資、新技術、理論等を明らかにできる。</li> <li>3. 現状における各々の課題を整理し、解決の道筋を探ることができる。</li> <li>4. 震災からの創造的復興に向けて、新耐震構造や伝統技法等の知識や技術を身に付け、建築技術者として提案することができる。</li> </ol>
インテリア科 第III型 コミュニティ・ アメニティ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害時における居住空間のアメニティやコミュニティについて、新たな知識を習得することができ、災害時に役立てられる。</li> <li>2. 災害時における居住空間のアメニティやコミュニティについて、地域の人とお互いに協力しながら対応できる。</li> <li>3. 災害時における居住空間のアメニティやコミュニティに対して、専門業者や公的機関等と協力しながら対応できる。</li> <li>4. 災害時における居住空間のアメニティやコミュニティに対して、インテリアの専門性を役立てられる。</li> </ol>
自助	<ol style="list-style-type: none"> <li>5. 非常時の避難場所や安全な避難経路等について、家族で話し合いができています。</li> <li>6. 自宅がおかれている状況をハザードマップで確認できている。</li> <li>7. 非常時に持ち出す防災グッズの準備や、非常食・生活用品等の備蓄は万全である。</li> <li>8. 災害時に「自分の身は自分で守る」ことに役立てられる。</li> </ol>
共助	<ol style="list-style-type: none"> <li>9. 地域の行事に積極的に参加する等、日頃から地域とのコミュニケーションを深めている。</li> <li>10. 近所のお年寄りや体が不自由な方など、支援が必要な人のことを把握している。</li> <li>11. 避難所において、お互いに助け合うためにどういう行動をとればいいのか想像できる。</li> <li>12. 災害支援や復旧・復興に対して、「地域の人とお互いに協力」しながら対応できる。</li> </ol>
公助	<ol style="list-style-type: none"> <li>13. 災害支援や復旧・復興に対して、公的機関が果たす役割について理解している。</li> <li>14. 災害支援や復旧・復興に対して、専門業者や公的機関等と協力しながら対応できる。</li> <li>15. 災害に対応できるエンジニアとして活躍していく意識が高まっている。</li> <li>16. 災害支援や復旧・復興に対して、自分が学んでいる知識や技術を役立てることができる。</li> </ol>
総合	<ol style="list-style-type: none"> <li>17. 授業や実習等に積極的に取り組むことができ、学ぶ意欲が高まっている。</li> <li>18. 課題に対して解決方法を自分で考え、行動する力が高まっている。</li> <li>19. 学びを通じて新たな知識・技術を習得することができ、自分のスキルアップにつながっている。</li> <li>20. 自分の将来の職業に対する意識が高まっている。</li> </ol>